

平成30年第1回臨時会会議録

平成30年6月1日

柏羽藤環境事業組合

平成30年柏羽藤環境事業組合議会

第1回臨時会議事日程

平成30年6月1日
午後1時30分開議

- 日程第1 議員の異動報告について
- 日程第2 議席の指定
- 日程第3 会議録署名議員の指名
- 日程第4 会期の決定
- 日程第5 報告第1号 専決処分報告について
平成29年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算（第3号）
- 日程第6 議案第3号 工事請負契約締結の件について

13時30分～13時46分

出席議員

1番 伊藤 政一 君	2番 瀬川 覚 君	3番 渡辺 真千 君
4番 竹本 真琴 君	5番 大木 留美 君	6番 山本 修広 君
7番 岩口 寛治 君	8番 畑 謙太郎 君	9番 黒川 実 君
10番 田仲 基一 君	11番 岸野 友美子 君	12番 寺田 悦久 君
13番 清久 功 君	14番 笠原 由美子 君	15番 鶴田 将良 君

説明の為、出席した者の職氏名

管理者 北川 嗣雄 副管理者 國下 和男 副管理者 富宅 正浩
会計管理者 小川 有紀子 事務局長 八幡 公一郎
事務局次長兼総務課長 門谷 陽介 副理事兼クリーンセンター所長 小坂 成夫

事務局出席者

端山 雅之

会議録署名議員

4番 竹本 真琴 君 5番 大木 留美 君

議長（笠原由美子君）

それでは皆様只今より開会致したいと思います。只今から平成30年柏羽藤環境事業組合の第1回臨時会を開催致します。臨時会の開会にあたり管理者よりご挨拶をお受けしたいと思います。北川管理者ご挨拶をよろしくお願い申し上げます。

管理者（北川嗣雄君）

まずは本日、平成30年の柏羽藤環境事業組合議会第1回臨時会を開催頂きました。議長を始め各議員の皆様のご出席誠に有難うございます。また平素より当市の環境事業組合には、格別の深い思い入れを持って頂いて、ご協力を頂いておりますことに心から感謝を申し上げる次第でございます。

また先に実施をして頂きました先進市といえますか、まあ新しいこの施設を私共研修させて頂いたと、当市の施設につきましても一定の早い時期に先々の日程も含めて議員の皆様と方向付けをして参りたいという風に思っておりますので、よろしくお願いを致します。また本日の臨時会のご出席有難うございました。

議長（笠原由美子君）

それでは進行して参ります。

日程第1、議員の異動報告について、事務局長に報告させます。

八幡事務局長。

事務局長（八幡公一郎君）

それではご報告申し上げます。提出資料及び議案書の1ページをお願い致します。藤井寺市議会の役員改選によりまして当組合議員に異動がございましたのでご報告申し上げます。選出年月日は平成30年5月17日でございます。

新しく就任して頂きましたのは瀬川覚議員、畑謙太郎議員、清久功議員でございます。退任されましたのは木下誇議員、中路新平議員、岡本光議員でございます。以上でございます。

議長（笠原由美子君）

それでは日程第2、議席の指定をおこないます。今回、藤井寺市議会の役員改選に伴いまして、藤井寺市の選出議員の議席は、会議規則第3条第2項の規定により、議長において指定を致します。

伊藤政一議員は1番、瀬川覚議員は2番、岩口寛治議員は7番、畑謙太郎議員は8番、清久功議員は13番と致します。よろしくお願い致します。

それでは日程第3、会議録署名議員の指名をおこないます。会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により、議長において4番竹本真琴議員及び5番大木留美議員を指名致します。

日程第4、会期の決定を議題と致します。

お諮りを致します。

今期臨時会の会期は本日一日間と致したいと思いますが、これにご異議はございませんか。

（異議なしの声）

議長（笠原由美子君）

ご異議なしと認めます。よって今期臨時会は、本日一日間と決定を致しました。

日程第5、報告第1号、平成29年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第3号の専決処分の報告についてを議題と致します。理事者の説明を求めます。

門谷事務局次長兼総務課長。よろしくお願い致します。

事務局次長兼総務課長（門谷陽介君）

はい。それでは報告第1号、専決処分報告についてご説明申し上げます。議案書の3ページをお開き願います。

地方自治法第179条第1項の規定により、平成29年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第3号を、平成30年3月30日に専決処分いたしました

ので、同条第3項の規定により、これを議会に報告し、その承認を求めるものでございます。平成30年6月1日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、北川嗣雄。

恐れ入ります。次のページに専決処分書を添付してございます。よろしくお願い申し上げます。

それでは、専決処分事項の平成29年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第3号についてご説明申し上げます。補正予算第3号の5ページをお開き願います。今回の補正でございますが、歳入歳出予算の補正額は、822万円を減額するもので、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ29億9,496万2千円とするものでございます。補正内容につきましては6ページ、7ページの第1表、歳入歳出予算補正に記載しております。

恐れ入ります。14ページ、15ページをお開き願います。

款3衛生費、項1清掃費、目2ごみ処理費では補正額822万円を減額させて頂いております。節19負担金補助及び交付金、林道信貴太平寺線整備事業負担金並びに大阪湾広域臨海環境整備事業負担金の事業費最終確定に伴い、820万円と2万円を減額するものでございます。

恐れ入ります。12ページ、13ページにお戻り願います。

款1分担金及び負担金、項1分担金、目1関係市分担金、812万円の減額でございます。

尚、説明欄に構成三市毎の分担金の内訳を記載しております。次に款7組合債、項1組合債、目1清掃債、節7大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業債、先程の事業費確定に伴い、組合債も10万円減額するものでございます。

続きまして再度8ページ、9ページへお戻り願います。第2表、地方債の補正につきましては、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業債の限度額を70万円に変更させて頂いております。以上が平成29年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第3号の内容でございます。

よろしくご審議ご承認賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。

議長（笠原由美子君）

はい。説明が終わりました。これより質疑に入りたいと思います。

質疑はございませんか。質疑はないですね、はいそれでは質疑を終結いたします。

お諮り致します。

本件についてはこれを承認することにご異議はございませんか。

(異議なしの声)

議長（笠原由美子君）

ご異議なしと認めます。

よって報告第1号、平成29年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第3号の専決処分報告については、これを承認するという事に決しました。

日程第6、議案第3号、工事請負契約締結の件についてを議題と致します。理事者の説明を求めます。

門谷事務局次長兼総務課長。

事務局次長兼総務課長（門谷陽介君）

はい。それでは、ただ今上程頂きました議案第3号についてご説明申し上げます。議案書の5ページをお願い申し上げます。

議案第3号、工事請負契約締結の件について、次のとおり工事請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求める。平成30年6月1日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、北川嗣雄。

契約の目的、乾燥段ストーカフレーム更新工事。契約の方法、随意契約。契約金額、1億8,306万円。契約の相手方、大阪府大阪市北区曾根崎2丁目12番7号、川崎重工業株式会社関西支社支社長、飛永佳成。

工事の内容でございますが、当施設の焼却炉の構造は、ごみを火格子の上で移動させながら、ストーカ下部より送り込んだ燃焼用空気によって焼却する焼却炉でございます。ごみの移動につきましては、固定装置と可動装置を交互に並べ可動装置を油圧による駆動により前後移動を繰り返すことで、ごみの移動、攪拌を行っております。

焼却処理にあたりましては、乾燥段は、ごみに含まれた水分を減らし燃焼しやすくします。燃焼上段、燃焼下段では、ごみを燃やして減容化を行います。そして最後の後燃焼段では、燃え残ったごみを完全燃焼するもので、これら4過程で構成されておりますが、そのうちの乾燥段のフレームが経年使用により劣化が著しく火格子の脱落が原因で運転に支障をきたしております。

また、焼却炉が3炉あり劣化の著しい2号炉より3ヶ年の継続事業として更新させて頂きます。次のページ以降に見積調書、ごみ処理施設系統図、乾燥段ストーカフレーム施工範囲を添付してございますので、ご参照頂きますようお願い申し上げます。

尚、本件の工期は、平成33年3月26日までを予定しております。以上で説明は終わらせて頂きます。よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。

議長（笠原由美子君）

はい、説明は終わりました。これより質疑に入りたいと思います。質疑はありますか。

寺田悦久君

はい。

議長（笠原由美子君）

はい、寺田議員。

寺田悦久君

えっと一つですね、今ご説明を頂きました。ちょっとお聞きを致したいと思えます。まあこの焼却プラントはですね川崎重工ということで、まあ非常に川崎重工自体もこの焼却プラントについては研究費また今までの技術、非常にコストも掛かっておるということはよく分かります。

しかしながら、まあその言わば焼却炉の分かりやすく言うと質の方かなという風に思うんですが、兼ね兼ねまあ値段がどうなのか、少し高止まりなのかという風なことを非常にまあ気にしておる訳でございます。当初見積もりが2億1,750万円と、そこからまあ今契約金額を決定を頂きましたが、この中にも何回か交渉を重ねて頂いたという、それで最後この値段に落ち着いたようでござ

いますけれども、その交渉の経緯といったものはどういうものなのか、またどこでされたのか、どういうメンバーの形でされたのかということをお聞きを致したいと思います。

議長（笠原由美子君）

はい、八幡事務局長。

事務局長（八幡公一郎君）

はい、ご質問頂きましたプラントメーカーにまあ今回の随意契約で見積もり等頂いております。その見積金額につきましては、こちらの議案書の方の6ページの調書の方に、まあ見積金額それと交渉した結果の推移という形で載せさせて頂いておりますが、この見積金額につきましては、まあこういった見積もりの妥当性といえますか、そういったものにつきましては、私共コンサルタント業者にも契約しておりますので、コンサルの方のチェックも当然頂いております。コンサルタント業者がまあ積算した設計額、それとプラントメーカーが初回に示した金額、見積もりのですね、これの差が実は1パーセント程度でございまして、そういうことからプラントメーカーの初回に示した見積額、非常に高くございますが、あの妥当性のあるものだという風には考えております。

しかしながら、やっぱり随意契約をさせて頂くということで、およそ20パーセントカットした予定価格を設定して、徹底した交渉を重ねたものでございます。メーカー側も定期整備等も当センターで行う訳でございますから、当然資機材の供用も見込めるということで、企業努力ということでそこら辺の交渉に応じて頂いてこの金額で契約をさせて頂きたいということで、まあメーカーさんと妥結に至っておる所でございます。以上です。

議長（笠原由美子君）

はい、寺田議員。

寺田悦久君

今説明を頂きましたが、場所というのはあのあれですかここへ来て頂いてこの中で局長なり担当者がその値段交渉をして頂くということと理解してよろしいか。

議長（笠原由美子君）

はい、八幡事務局長。

事務局長（八幡公一郎君）

見積もりを依頼すると当然プラントメーカー側が見積書をこちらの方に持って参ります。そして内部で精査を致しまして交渉を重ねて行くということでございますので、まあ必ずしもどの場所であるということではございませんけれども基本的にはこちらの方へ見積書を持って来て頂いて交渉をさせて頂くということでございます。そして交渉につきましてはクリーンセンターの方で担当しておりまして、その報告を受けているということでございます。以上でございます。

議長（笠原由美子君）

はい、寺田議員。

寺田悦久君

有難うございました。分かりました。非常にまあ貴重な施設、維持管理をする又は延命をするということが老朽化と共に非常に重要でございます。まあそういうご苦労というものに一定の理解を致しました。それで値段交渉も重ねて頂いて今回の随意契約の中でこういう金額で契約をして頂くということで、まあこの件については理解を致しました。今後共色んな部品の関係もあろうかという風に思いますが、その都度まあ川崎重工の製品プラントでございますのでまた引続き色んなものに於かれましても延命のご努力をお願いしたいと思いま

す。以上でございます。

議長（笠原由美子君）

他に質疑はありませんか。

では質疑を終結致します。

お諮り致します。

本件は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（笠原由美子君）

ご異議なしと認めます。

よって議案第3号、工事請負契約締結の件については原案どおり可決することに致しました。

これにて議会に付議された案件の審議は全て終了致しました。これにて平成30年柏羽藤環境事業組合議会第1回臨時会を閉会致します。大変に皆様ご苦勞様でございました。有難うございました。

柏羽藤環境事業組合議会

議長 菅原 由美子

会議録署名議員

4番 竹本 真琴

5番 大木 留美